

○北杜市デイサービスセンター条例

平成１７年１０月７日

条例第４６号

北杜市デイサービスセンター条例（平成１６年北杜市条例第１２７号）の全部を改正する。

（設置）

第１条 市民の健康と福祉の充実及び各種の福祉情報の提供を行うため、北杜市デイサービスセンター（以下「デイサービスセンター」という。）を設置する。

（名称及び位置）

第２条 デイサービスセンターの名称及び位置は、次のとおりとする。

名称	位置
須玉町デイサービスセンター	北杜市須玉町藤田799番1
高根町デイサービスセンター	北杜市高根町箕輪新町50番地
大泉町デイサービスセンター	北杜市大泉町谷戸1880番地
小淵沢町デイサービスセンター	北杜市小淵沢町6266番地
武川町デイサービスセンター	北杜市武川町牧原1322番地

（管理）

第３条 デイサービスセンターの管理は、市長が行う。

（職員）

第４条 デイサービスセンターに必要な職員を置くことができる。

（開館時間及び休館日）

第５条 デイサービスセンターの開館時間は、午前８時３０分から午後５時までとする。

２ デイサービスセンターの休館日は、次に掲げるとおりとする。

- （１） 国民の祝日に関する法律（昭和２３年法律第１７８号）に規定する休日
- （２） １２月２９日から翌年の１月３日まで

３ 前２項の規定にかかわらず、市長が必要があると認めるときは、これを変更することができる。

（利用者の範囲）

第6条 デイサービスセンターを利用できる者は、次に掲げる者とする。

- (1) 介護保険法（平成9年法律第123号）第8条第7項に規定する通所介護を利用する者
- (2) 身体が虚弱等のため、日常生活を営むのに支障がある者の中から、通所介護が必要であると市長が認定した身体障害者
- (3) 前2号に定めるもののほか、通所介護が必要であると市長が認めた者
(利用の制限)

第7条 市長は、次の各号のいずれかに該当するときは、デイサービスセンターの利用を制限することができる。

- (1) 感染症疾患を有する者
- (2) 疾病等のため入院治療が必要な者
- (3) 管理運営上支障のある行為をする者
- (4) 送迎が不可能な者
(利用契約)

第8条 第2条に規定するデイサービスセンターを利用する利用対象者は、市長と利用契約を締結するものとする。

(使用料)

第9条 デイサービスセンターで行う通所介護を利用する者（以下「利用者」という。）は、次に掲げる使用料を市長に納付しなければならない。

- (1) 第6条第1号に規定する者は、厚生労働省が定める指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準により算定した使用料とする。
- (2) 第6条第2号に規定する者は、身体障害者福祉法（昭和24年法律第283号）に基づく指定居宅支援等に要する費用の額に関する基準（平成15年厚生労働省告示第27号）及び厚生労働大臣が定める割合（平成15年厚生労働省告示第32号）により算定した使用料とする。
- (3) 第6条第3号に規定する者は、デイサービスセンターの利用に係る実費を使用料とする。

(使用料の減免)

第10条 市長は、前条の規定にかかわらず、必要と認めるときは、使用料を減額

し、又は免除することができる。

(使用料の不還付)

第 1 1 条 既納の使用料は、還付しない。ただし、別に定めるところにより、使用料の全部又は一部を還付することができる。

(指定管理者による管理)

第 1 2 条 デイサービスセンターの管理は、第 3 条の規定にかかわらず、地方自治法（昭和 2 2 年法律第 6 7 号）第 2 4 4 条の 2 第 3 項の規定により、法人その他の団体であつて市長が指定するもの（以下「指定管理者」という。）に行わせることができる。

2 前項の規定によりデイサービスセンターの管理を指定管理者に行わせる場合は、第 5 条の規定にかかわらず、指定管理者が必要であると認めるときは、あらかじめ市長の承認を得て、デイサービスセンターの休館日を変更し、若しくは別に定め、又は開館時間を変更することができる。

3 第 1 項の規定によりデイサービスセンターの管理を指定管理者に行わせる場合は、第 6 条から第 8 条までの規定中「市長」とあるのは「指定管理者」と読み替えるものとする。

(指定管理者の業務の範囲)

第 1 3 条 指定管理者が行う業務の範囲は、次に掲げるものとする。

- (1) 老人及び身体障害者等を対象とした通所介護業務
- (2) 老人及び身体障害者並びにその家族の福祉の向上を図る業務
- (3) デイサービスセンターの施設及び設備の維持管理に関すること。

(利用料金)

第 1 4 条 第 1 2 条第 1 項の規定により、デイサービスセンターの管理を指定管理者に行わせる場合は、第 9 条の規定にかかわらず、利用者は、次に定める利用料金を指定管理者に支払わなければならない。

- (1) 第 6 条第 1 号に規定する者は、厚生労働省が定める指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準により算定した利用料金とする。
- (2) 第 6 条第 2 号及び第 3 号に規定する者は、身体障害者福祉法（昭和 2 4 年法律第 2 8 3 号）に基づく指定居宅支援等に要する費用の額に関する基準（平

成 1 5 年厚生労働省告示第 2 7 号) 及び厚生労働大臣が定める割合 (平成 1 5 年厚生労働省告示第 3 2 号) によるものとする。

(利用料金の収入)

第 1 5 条 市長は、指定管理者に利用料金を当該指定管理者の収入として収受させるものとする。

(利用料金の減免)

第 1 6 条 指定管理者は、第 9 条の規定にかかわらず、市長が別に定める基準に従い、利用料金を減額し、又は免除することができる。

(利用料金の不還付)

第 1 7 条 既納の利用料金は、還付しない。ただし、指定管理者は、市長が別に定める基準に従い、利用料金の全部又は一部を還付することができる。

(委任)

第 1 8 条 この条例に定めるもののほか、この条例の施行に関し必要な事項は、規則で定める。

附 則

(施行期日)

1 この条例は、平成 1 8 年 4 月 1 日から施行する。ただし、第 2 条 (小淵沢町デイサービスセンターに係る部分に限る。) 及び附則第 3 項から附則第 5 項までの規定は、平成 1 8 年 3 月 1 5 日から施行する。

(経過措置)

2 この条例の施行前に、この条例による改正前の北杜市デイサービスセンター条例の規定によりなされた処分、手続その他の行為は、この条例による改正後の北杜市デイサービスセンター条例の相当規定によりなされた処分、手続その他の行為とみなす。

(小淵沢町の編入に伴う経過措置)

3 小淵沢町の編入の日 (以下「編入日」という。) 前に、小淵沢町デイサービスセンター設置及び管理に関する条例 (平成 1 5 年小淵沢町条例第 4 号。以下「小淵沢町条例」という。) の規定によりなされた処分、手続その他の行為は、この条例の相当規定によりなされた処分、手続その他の行為とみなす。

- 4 編入日前に、小淵沢町により小淵沢町デイサービスセンターの指定管理者であったものは、この条例により当該施設の指定管理者に指定されたものとみなす。
- 5 編入日から平成18年3月31日までの間の小淵沢町デイサービスセンターの管理等については、小淵沢町条例の例による。

附 則（平成17年12月16日条例第172号）

この条例は、公布の日から施行する。

附 則（平成21年12月28日条例第41号）

この条例は、公布の日から施行する。

附 則（平成23年7月1日条例第17号）

この条例は、公布の日から施行する。

附 則（平成26年3月28日条例第12号）

この条例は、平成26年4月1日から施行する。